



ウェルネット株式会社

証券コード：2428

2011 BUSINESS REPORT

第29期 株主通信

2010年7月1日～2011年6月30日

“世の中の便利” をITで推進します。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。本年3月の東日本大震災により、被災された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

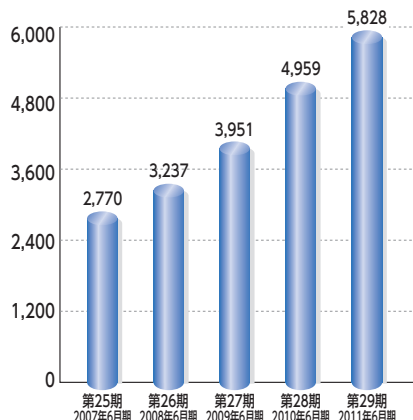
さて、ここに第29期（2010年7月1日～2011年6月30日）ビジネスレポートをお届けいたします。

当事業年度におきましては、マルチペイメントサービス及びオンラインビジネスサービスがEC市場の拡大により、引き続き好調に推移しました。

また、オンラインビジネスサービスでは、コンビニ店舗に設置された商品カタログを見て申込と決済を行い、後日その店舗で24時間都合の良いときに商品を受取ることができるサービス“おみせdeツーハン”、2001年から提供してきた予約済み高速バスチケットの代金支払及び発券ができるサービスに加え、新たにKIOSK端末で予約ができるサービス“バスコン”の提供を開始するなど、コンビニ店舗との24時間ネットワークを有効活用したサービスを拡充いたしました。

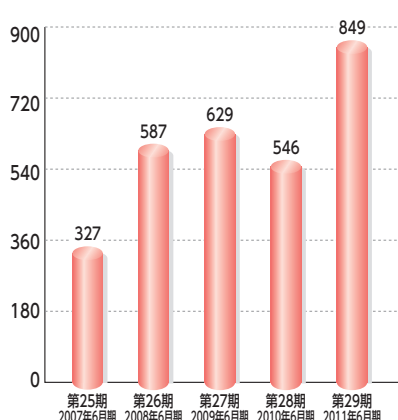
売上高

(単位:百万円)



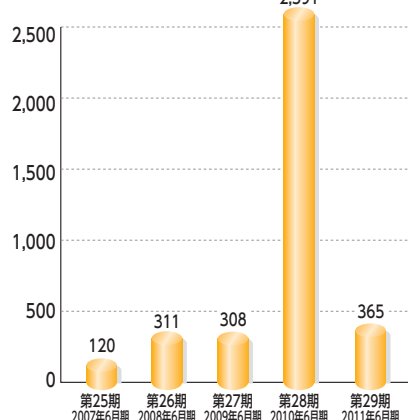
経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

(単位:百万円)



※第29期より、オンラインビジネスサービスにおけるPINオンライン販売サービス及び電子認証サービスにおける95bus.comサービスの売上高を純額表示に変更しております。売上高の数値は、第28期以前も純額表示した場合の数値を記載しております。

電子認証サービスでは、収益化に向けてコスト構造の分析、運用コスト削減に向けた取組みを強化する一方、新たなサービスとして一試合ごとの個別チケットを販売できる機能開発を完了し、積極的な営業活動を展開しております。

これらの結果、営業利益、経常利益ともに過去最高となりました。

当社は“スキーム開発企業”として「あったら便利なくみ」を自社のリスクで開発し、普及を図り、収益ラインを突破していくチャレンジを繰り返してまいりました。電子決済の領域ではデファクトスタンダードになりつつある当社の“マルチペイメントサービス”。このコアスキームを中核とし、決済の前後に位置するサービスへと守備範囲を拡大、購入するお客様と販売する事業者様双方に「利便性」と「販売機会の極大化」をもたらす“バリユートランスファープラットフォーム”の更なる拡充とボリューム増加に今後も努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
宮澤 一洋

東日本大震災支援について

当社としての被災地支援を検討してまいりましたが、事業的にも関わりのある、被災されたクラブチーム様に対して、直接的な方法で支援させて頂くことといたしました。

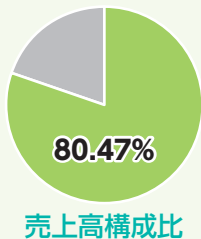
【支援内容】Jリーグの水戸ホーリーホック様、ベガルタ仙台様、鹿島アントラーズ様にそれぞれ義援金100万円などの支援をさせて頂きました。



水戸ホーリーホック様への義援金贈呈式

● 事業の概況

マルチペイメントサービス



マルチペイメントサービス

コンビニ店頭で設置されたKIOSK端末・POSを使ったコンビニ決済をはじめとして、ネットバンク、銀行ATM、クレジットカード、電子マネーなどさまざまな決済をワンストップで提供しております。

ネットDE受取サービス

口座情報を受取人自身で入力し、口座確認を行ったうえで振込み実行を行うサービスです。いわゆる「返金」処理に伴う手間と時間を大幅に削減できるとともに、“組戻し”が発生しない画期的なサービスです。

※30期より、サービス区分を、マルチペイメントサービスに変更しております。

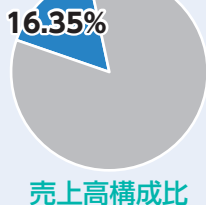
KIOSK端末



バーコード付払込取扱票



オンラインビジネスサービス



PINオンライン販売サービス

プリペイドカード (PIN) をオンラインで販売するサービスです。携帯電話・国際電話に加え、オンラインゲーム・SNS向けの決済用電子マネーへと主役が交代しつつあります。

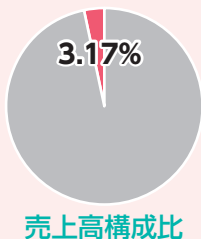
各種申込サービス

コンビニのKIOSK端末でさまざまな検定試験等の申込・支払までワンストップでできる、決済に付加価値をつけたサービスです。

おみせdeツーンサービス

コンビニ店頭のKIOSK端末から注文し、コンビニで支払、商品受取ができる新たな形の通販サービスです。

電子認証サービス



自分の携帯電話がチケットに早変わり。マルチペイメントサービスと一緒にご利用いただくことで、決済・チケット受取の全てをネットで完結できる、大変便利なサービスです。携帯電話のほかICカードにも利用できます。

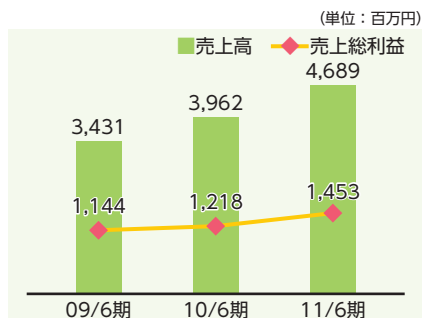


当期概況

東日本大震災の影響も限定的にとどまり、当期全体では、EC市場の拡大により、取扱件数が堅調に推移しました。また提携収納機関の拡充に取組み、スリーエフ、じぶん銀行、住信SBIネット銀行などが新たに加わり、顧客利便性がますます向上しました。

今後の取組み

EC市場は成長を続けるものと見込まれますが、引き続き新規契約事業者の獲得を積極的に推進するほか、決済の周辺サービスを提供する企業との提携を実現し、事業者及び購入者双方にとって付加価値の高いワンストップサービスを提供してまいります。

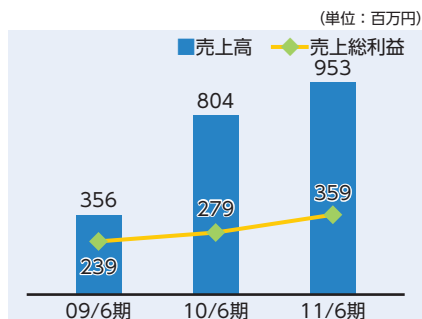


当期概況

PINオンライン販売サービスは、電子マネー取扱量の増加を主因として、売上高が増加しました。また、コンビニ店舗ネットワークを有効利用した「おみせdeツーハン」サービスを開始し、サービス拡充を行いました。

今後の取組み

EC市場の拡大を受け、PINオンライン販売サービスは、引き続き取扱量の増加が見込まれます。「おみせdeツーハン」サービスなど、新たなサービスの認知度向上、収益力向上に取組んでまいります。

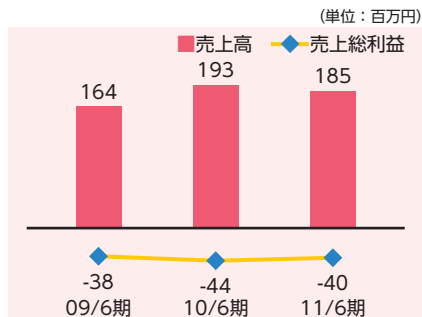


当期概況

新たな機能である個別チケット販売機能の開発とサービス開始、運用コストの低減など、新規事業のひとつの柱として収益化に取組みました。また他のスポーツイベントへの展開も行いました。

今後の取組み

引き続き、積極的な営業活動によるサービス浸透と顧客開拓による利用分野の拡大に取組んでまいります。



成長戦略のポイント

- 1 バリュートランスファープラットホーム拡充
- 2 システム仮想化によるコストダウン
- 3 新規事業（コンシューマーを意識）
- 4 グローバル化
- 5 シナジー効果の高い提携・M&A

具体的な取組み

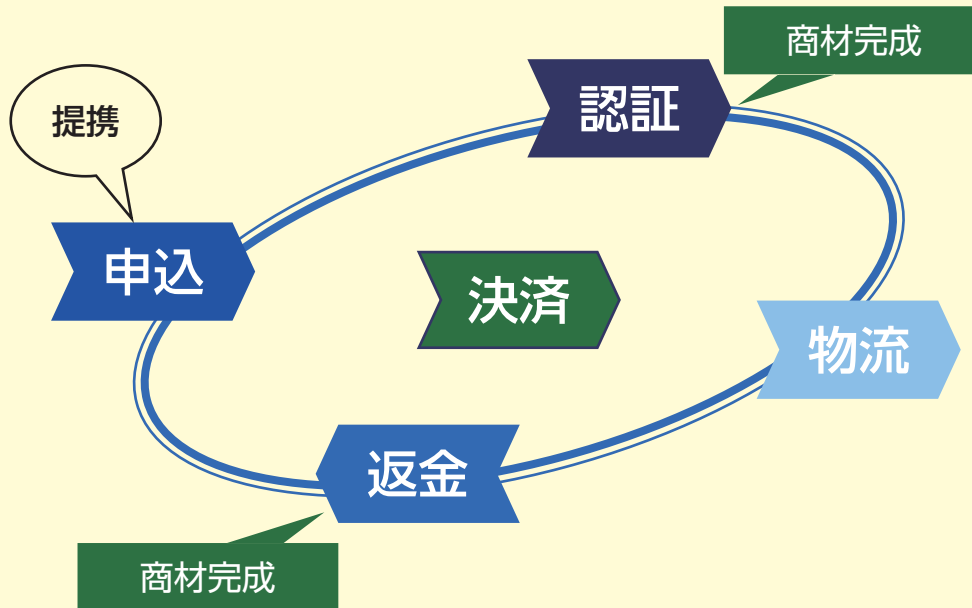
投資プロセスを
透明化・可視化し
スキームリスクを
チェック

原価構成
分析システム
完成（2012年春）で
PDCAサイクル始動

オリジナル
スキーム開発
“SunrisePlan” 始動

2010年8月に中期経営計画（2011年6月期～2015年6月期）を公表しました。
諸施策を着実に実行してまいります。

バリュートランスファープラットフォーム



申請

2011年7月 (株)Eストアーと業務提携。申込と決済をシームレスに利用できるクラウド型ワンストップサービスの提供を開始 (2011年8月)

電子認証

(株)ナノ・メディアと資本・業務提携。ファンクラブ向け会員管理ソリューションに決済と認証をパッケージ化したクラウド型サービスを開始 (2012年予定)

販売事業者、購入するお客様がワンストップ且つリアルタイムに取引を快適に行えるプラットフォーム。決済の周辺にその守備範囲を広げてまいります。

株式会社ナノ・メディア株式の取得



決済・認証を
シームレス接続



決済

電子認証

サイト構築・運用

マーケティング

事業者にワンストップでサービスを提供

2011年7月 株式会社ナノ・メディア株式を公開買付けにより、59.64%取得し、連結子会社化しました。同社は携帯電話のネットワークを介して一般消費者向けに情報コンテンツ並びにサービスを提供する事業を行っており、当社が提供する決済、電子認証とシームレスに接続し、ワンストップでサービスを提供し、シナジー効果を高めてまいります。

《株式会社ナノ・メディアの概要》

所在地：東京都港区南青山1-1-1新青山ビル

代表者：代表取締役社長 星野洋

資本金：1,770,425千円

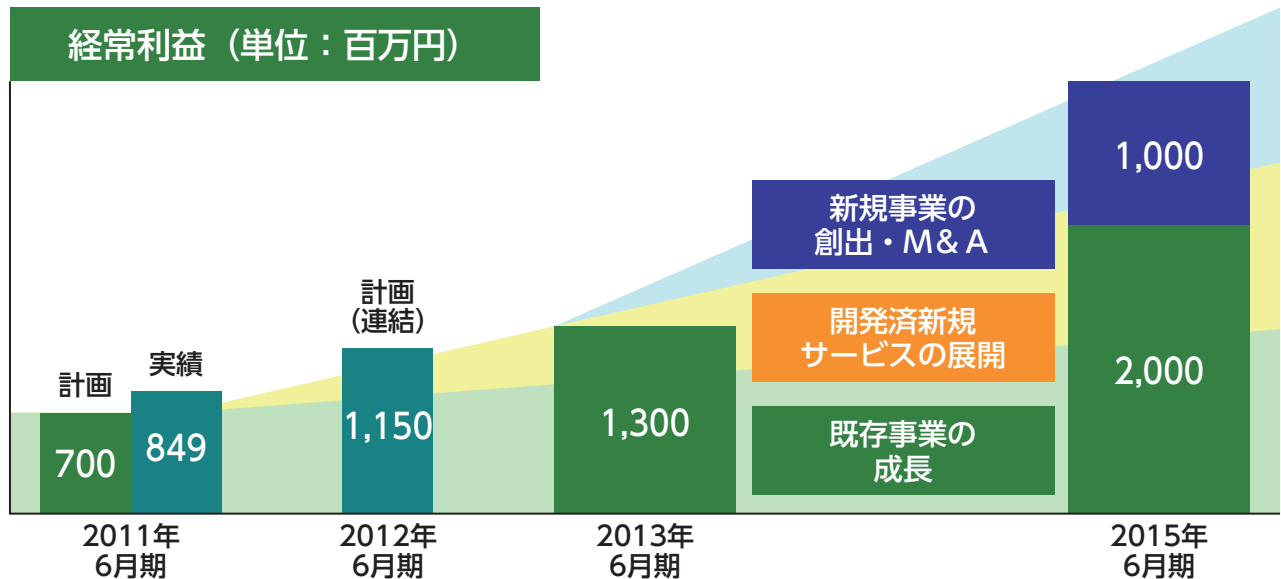
上場市場：東証マザーズ (3783)

新サービスの開始（おみせdeツーハン、バスコン）

2011年2月にサークルKサンクスで「おみせdeツーハン」サービスの提供を開始し、2011年7月に高速バスチケットをコンビニ店頭でのKIOSK端末から新規予約ができるサービス“バスコン”を開始しました。



経常利益（単位：百万円）



2011年6月期は経常利益計画を達成しました。

2015年6月期の経常利益計画30億円達成に向けて、2012年6月期は経常利益計画を1,150百万円といたします。

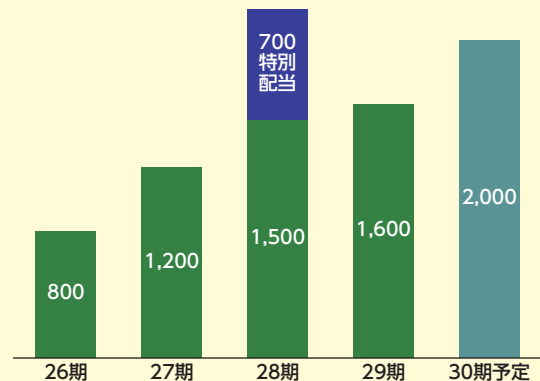
配当方針

配当性向33.3%（特殊要因除く）を堅持いたします。

当期配当は、当期の特殊要因である役員退職慰労引当金繰入額を除いた当期純利益をもとに配当性向を勘案し、1株当たり1,600円といたしました。

次期配当は、次期の特殊要因である負ののれん償却益を除いた連結当期純利益見通しをもとに、1株当たり2,000円を予定しております。

1株当たり配当金（単位：円）



● 財務諸表

● 単体損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	
	当期 (自2010年7月1日 至2011年6月30日)	前期 (自2009年7月1日 至2010年6月30日)
① 売上高	5,828,554	30,297,781
売上原価	4,056,134	28,843,727
売上総利益	1,772,419	1,454,053
販売費及び一般管理費	997,360	856,950
② 営業利益	775,059	597,102
営業外収益	75,297	58,845
営業外費用	1,159	109,716
② 経常利益	849,197	546,230
③ 特別利益	14,813	2,892,809
④ 特別損失	243,982	138,689
税引前当期純利益	620,029	3,300,350
法人税、住民税及び事業税	247,579	786,553
法人税等調整額	6,936	△ 78,192
当期純利益	365,513	2,591,989

(注) 記載金額は千円未満を切捨てています。

● 単体貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	
	当期 (2011年6月30日現在)	前期 (2010年6月30日現在)
資産の部		
流動資産	13,986,839	12,511,687
固定資産	1,923,380	2,359,977
資産合計	15,910,219	14,871,664
負債の部		
流動負債	8,702,809	7,999,333
固定負債	268,813	78,479
負債合計	8,971,622	8,077,813
純資産の部		
株主資本	6,938,597	6,793,851
純資産合計	6,938,597	6,793,851
負債純資産合計	15,910,219	14,871,664

(注) 記載金額は千円未満を切捨てています。

ポイント説明

PL

- ① 当期よりPINオンライン販売サービス等の売上高を純額表示に変更。このため前期と比べて、売上高は、大幅に減少しておりますが、売上総利益に影響はありません。
- ② 営業利益、経常利益ともに過去最高を達成。
- ③ 前期特別利益は、(株)一高たかはし株式売却益2,864,311千円を含む。
- ④ 当期特別損失は、役員退職慰労引当金繰入額209,871千円を含む。

● 単体キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	期別	
	当期 (自2010年7月1日 至2011年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,194,450	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 209,394	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 240,511	
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	744,543	
現金及び現金同等物の期首残高	10,741,800	
現金及び現金同等物の期末残高	11,486,344	

(注) 記載金額は千円未満を切捨てています。

● 株式情報・会社概要

株式状況 (2011年6月30日現在)

発行可能株式総数	273,120株
発行済株式の総数	115,019株
株主数	4,646名
大株主 (上位10位)	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社日本政策投資銀行	11,500	11.5
株式会社三井住友銀行	5,016	5.0
東京中小企業投資育成株式会社	4,668	4.7
柳本 孝志	4,657	4.6
株式会社北洋銀行	3,792	3.8
株式会社北海道銀行	2,892	2.9
高橋 雄一郎	2,616	2.6
宮澤 一洋	2,289	2.3
萬 範幸	2,280	2.3
日本生命保険相互会社	2,268	2.3

(注) 持株比率は、自己株式 (14,670株) を控除して計算し、小数第2位を四捨五入して表示しております。

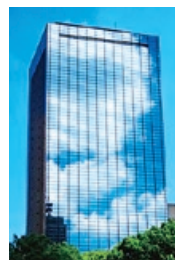


2002年4月に個人情報保護水準 (JIS Q 15001) をクリアし、
財日本情報処理開発協会よりプライバシーマークの認定を取得いたしました。

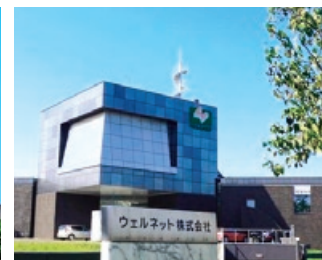
会社概要 (2011年6月30日現在)

- 商号 ウェルネット株式会社
- 設立 1983年 (昭和58年) 4月
- 資本金 667,782千円
- 従業員数 単体 72名
- 所在地 東京都千代田区内幸町一丁目1番7号
NBF日比谷ビル26階
- 事業内容 代金決済、電子請求、電子決済
電子認証ソリューションの開発・提供
オンライン発行のデジタルコンテンツ用PINの販売
- 取引銀行 (株)三井住友銀行、(株)みずほ銀行、(株)北洋銀行、
(株)北海道銀行
- 役員
(2011年9月23日現在)

取締役会長	柳本 孝志
代表取締役社長	宮澤 一洋
取締役	小野 泰広
取締役	栗原 章
取締役	滝島 啓介
取締役	猪飼 俊哉
取締役	小澤 幹人
常勤監査役	埴原 義夫
監査役	赤澤 正通
監査役	後藤 勝彦



東京本社



札幌社屋

◆株主メモ◆

事業年度 7月1日～翌年6月30日
定時株主総会 9月
基準日 6月30日
その他必要のある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告します。

配当金受領株主確定日 6月30日
なお、中間配当を実施するときの株主確定日は12月31日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関
同連絡先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
電話 0120-232-711（フリーダイヤル）

公告方法 電子公告により当社ホームページ（<http://www.well-net.jp/>）に掲載いたします。
ただし、やむを得ない事由により電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場取引所 大阪証券取引所（JASDAQ市場）

証券コード 2428

株式の売買単位 1株

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行株式会社）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。

ウェルネットホームページリニューアルのお知らせ

この9月から、当社のホームページをリニューアルしました。会社情報、IR情報、サービス情報など、さまざまな最新情報を掲載しております。ぜひご覧下さい。

<http://www.well-net.jp/>



ウェルネット株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町一丁目1番7号
NBF日比谷ビル26階
TEL. 03-3580-0199（代表） FAX. 03-3580-0168
ホームページ <http://www.well-net.jp/>

